



青き楓

島高だより
平成21年6月号
(通巻第39号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長室から

「子ども部屋とケータイ世代の若者」



校長 辰田幸敏

私が子どもの頃は子ども部屋のある家庭は少なかった。1つの部屋を兄弟姉妹で共有していたものだ。しかし、核家族化の進展に伴い、子ども部屋を設ける家庭が増えていった。

私も小学校6年の時、新築によって初めて自分の部屋を持った。そこで休日や学校から帰って友だちと一緒に話しをしたり、遊んだり、勉強した。部屋で遊ぶこともあったが、それ以上に外で遊ぶことが多かったような気がする。少子化とはまったく逆のいわゆる「団塊世代」の終わりの世代で同級生も多く、元気いっぱいの悪ガキだったように思う。

しかし、今の若い世代では交友のあり方も大きく変化している。彼らは学校のクラスや部活動、塾といった枠のある人間関係を嫌う。反面、枠のない自由な人間関係を保てる「親友」を探す。パソコンとケータイがその役割を果たしている。「枠」の外で友だちを見つけ、関係を持続させるケータイとインターネットは、今や子ども部屋よりも重要であるかもしれない。

子ども部屋が友だちとの交友に使われなくなって久しい。そこは今やケータイやゲーム、勉強のための孤立した場でしかない。ケータイ世代の若者は「自分探し」をやめてケータイなどを用いた「友だち探し」に一生懸命なようである。ニートやフリーターの背景には「自分探し」をやめてしまった若者の姿が見えるのは私だけだろうか。



7月の主な行事予定



- 1日(水) 期末考査 第3日 (6月29日～)
- 2日(木) 期末考査 最終日 島高青楓塾 (13:30～島原文化会館)
- 3日(金) 高大連携出張講座
- 4日(土) 土曜講座 (全学年)
- 5日(日) バイク通学生実技指導
- 11日(土) 進研記述模試 (全学年) (3年：12日まで)
- 16日(木) 校内球技大会 三者面談期間 (3年：22日まで)
- 17日(金) 1学期終了式
- 18日(土) 夏季補習 (1・2年生) 代ゼミM模試 (3年：20日まで)
- 21日(火) 授業設定日 (～28日までの6日間) 三者面談期間 (1・2年：24日まで)
- 25日(土) 夏季補習 ※3年…小論文模試
- 29日(水) 夏季補習 (1・2年…8月1日まで 3年…8月10日まで)



長崎県理数科高等学校課題研究発表大会



6月15日(月)に理数科1・2年生全員が見学に行きました。本校の発表者は3年7組の植生班(法川くん他5名)で、下級生に見守られる中、見事**優秀賞**に輝きました。

【3年7組 植生班 渡邊はるな】

調査はフィールドワークを中心に、植物採集、標本化、季節ごとのデータ分析、遷移状況の考察など容易なことではありませんでした。また、発表の直前準備では、初めて発表を聞く人でも簡単に理解できるようにプレゼンテーションを目指し、工夫を重ねました。発表後、「地味な研究だが続けていくことに意義がある」と講評を頂き、とても嬉しかったです。火山と共生する島原でなければできない、充実した研究ができたと思います。



落ち着いて発表できました!



【植生班担当教諭 笹井亮佑】

本校理数科は課題研究として、平成18年度より普賢岳噴火に伴う火砕流によって焼失した垂木台地の再生過程(植生遷移)を調査している。背丈を越えるほどの藪の中に分け入り、夏の暑い日、冬の寒い日にも懸命に「足で稼いだ」研究成果が認められたことは非常に嬉しいことであった。この研究は長期継続していくと、大変価値のある結果が得られる。島原半島は世界ジオパーク加盟に向け働いているが、本校理数科も植生調査を通して故郷の自然とその復興を追い続けていきたい。

理数科体験学習始まる!

【1年理数科担任 片山泰成】

本校理数科は1年次に環境教育の一環として「水生生物による水質判定法」について学習しています。

これは川に棲息する生物の種類や数によって水質を判定する方法で、この方法による有家川下流の水質判定を毎年行っています。今年も6月12日(金)に長崎市役所環境保全課の小川保徳先生を講師に招き、水生生物の採取の仕方や名前、水質判定法などを教えていただきました。

天候にも恵まれ、約2時間の実習を終えた後は、学校に戻って生物を実体顕微鏡で観察しました。



川に胸まで浸かった生徒もいたとか・・・?



有家川には
いろんな生き物がいるね!

♪ **管弦楽部** ♪ 【管弦楽部顧問 田中美幸】
松岡病院出前コンサート & 第2回街角オーケストラ
 6/13(土) 6/14(日)



島原市音楽連盟が主催する『出前コンサート』では、2年生が松岡病院に行き「みかんの花咲く丘」や「もののけ姫」のテーマ曲などを演奏してきました。演奏中は、リズムを取って口ずさんでいる方もいらっしゃいました。とてもいい機会を与えてくださったことに感謝しています。

また、街角オーケストラはオーケストラや管弦楽部のことをより身近に感じてもらいたいとの思いから昨年から行っているものです。この演奏会が3年生にとっては最後の舞台であり、3年間の思いのつまったものでもあります。80人以上のお客様に来ていただき、とてもいい雰囲気です。これからもこの街角オーケストラを実施し、地域の人たちとのふれあいを大切にしたいと思っています。

当日足を運んでくださった方々、当日までいろいろな協力をしてくださった方々本当にありがとうございました。

森岳城清掃ボランティア活動

6月8日(月)、晴れ渡る青空の下、恒例の森岳城(島原城)清掃ボランティア活動が行われました。

3年生は勝ち残っているソフトテニス部の応援に向かい、1・2年生のみの実施となりました。保護者の方々の応援もいただき、1時間ほど島原城周辺の除草作業などを行いました。全員で熱心に取り組む、終了時には200枚以上のゴミ袋を使い切るほどの草が刈り取られました。

お世話になっている地域の美化に、これからも貢献していきたいと思っております。



保護者の皆様
ありがとうございました。



夏の大会へ向けて

【野球部主将 青木朋成】

3年生にとっては、甲子園に行ける最後のチャンスなので、何が何でも勝つという熱い気持ちを、プレーで表し、戦い抜いてきます。

高総体では、多くの部が素晴らしい結果を残し、野球部員は、プレッシャーを感じていますが、必ず良い結果を残します。一回戦の相手は、長崎商業高校で、7月14日に長崎県営球場で行われます。

熱い闘志を持って、全力で戦いますので、応援よろしくお祈りします。



四部合同発表会
 管弦楽・文芸・美術・写真

【文芸部顧問 西門耕二】

毎年恒例になった文化部合同発表会が、6月14日(日)本校南校舎を中心に開催されました。今年は美術部、写真部、管弦楽部、文芸部(演劇班)の四部が参加し、展示・発表を行いました。

今回は新しい方法として、文芸部室から発表の映像を2-4教室に送り、同時中継する試みをしました。おおむね成功であったと思っています。予想以上に多くの生徒、教員、保護者の方に見ていただき感謝しています。来年度更にグレードアップした発表会を行えるよう頑張っていきます。



皆、聞き入っています



美術・写真部の展示



管弦楽部の演奏



文芸部の同時中継

教育実習を終えて

(前期の実習生は10名でした)



教育実習中、最も頭を悩ませたのは、限られた時間の中で行う教材研究でした。どのような聞き方をすれば最も効率よく生徒の答えを引き出せるかなど、先生方の授業を参観したり、助言を頂いたりなどして模索しました。また、担当クラスの生徒や部活動の後輩をはじめ、短い実習期間の中でのコミュニケーションを通して、先輩として、教師として、少しでも彼らの心に残る事が出来れば幸いです。

今回の実習では、普段の大学生活とは打って変わった貴重な体験をさせていただきました。ご指導下さった先生方、いつも笑顔で迎え入れてくれた生徒の皆さん、本当に有り難うございました。
 【専修大学4年 渡邊すみれ(58回生)】

教育実習の3週間を振り返ると、感謝という言葉しか浮かんできません。周りの人たちに支えられ、とても充実した実習を送ることができました。熱心に指導して下さる先生、つたない授業でも一生懸命聞いてくれる生徒、それ以外でも話しかけてくれたり、暖かく見守ってくださった方々への感謝の気持ちでいっぱいです。教師という仕事の奥の深さ、大変さ、大変さにも勝る大きな喜びを学んだこの実習生活を今後活かし、感謝の気持ちを忘れず、日々努力、日々成長していきたいです。本当にありがとうございました。
 【高知大学4年 濱田映里子(58回生)】

